

来し方 はるか遠くに

(はじめに)

大学卒業直後のワングル仲間との関わり合いは、勤務地が北九州であったことから同期の山岡さん(平成 17 年逝去)との交流や、彼と山口に行って追いコンに参加する程度でした。

私が東京に転勤になった平成 6 年頃から、昭和 45 年卒同期とその前後の皆さんと年一度程度会食して、再びワングル OB 仲間との交流を開始しました。それ以前は松永君(昭和 49 年卒)が中心となり、ワングル OB 仲間との交流があったようです。その後口コミによって会食への参加者が拡大し、また、日帰り山行も実施するようになりました。熊谷さんに「お宅はどなたですか」と聞いたら、「俺の顔を忘れたのか」とか、木山先輩から「俺たちも仲間に入れてくれ」ということが、今でもその当時のこととして思い出されます。

平成 14 年木山先輩から、東京は組織がしっかりしているようだから、支部発足とともに持ち回りの OB 総会を東京で開催して欲しいと要請がありました。東京で開始した OB 総会が、現在の持ち回りの OB 総会に受け継がれています。

昨年秋山邦雄先輩が逝去されました。故秋山先輩は、ワングルのことをいつも気にかけておられ、支部活動等へ積極的に参画され、また、組織体制作り等に助言をされてきました。九州支部では、これまでのワングル OB 会活動に対する功績をたたえ、追悼の意味を込めて支部活動記録を作成したところです。

昨今では時の経過が大変早いように感じられ、1 年ましてや 3 年があっという間に過ぎ去っていきます。来し方ははるか遠くになりましたが、手元にある記録や写真をもとに、東京でのワングル OB 仲間との交流を中心に、平成 6 年から現在までを振り返ってみることにしました。

令和 5 年 5 月 18 日

武 富 敏 夫

I. 東京での交流【東京勤務時代(平成 6 年～平成 19 年)】	P 2
II. 出席した OB 総会(東京での交流時を除く)	P13
III. 松永君送別登山(宮島弥山)・タイ国エビ養殖視察	P18



I. 東京での交流【東京勤務時代(平成6年～平成19年)】

【平成6年(1994)】

(第2回東京地区OB会・新年会か?) 開催時期不明

(場所) 不明

(参加者) 山本、大谷、久保、武富、中洲、野村、藤下、木村、林、三浦



【平成7年(1995)】

(第3回東京地区OB会) 11月17日

(場所) 東京ガス四谷クラブ

(参加者) 神田、山本、弓削、大谷、乙咩、熊谷、武富、中洲、藤下、木村、林、佐々木、三浦



先日はご多忙のところ、参加していただきありがとうございました。25年以上時間が経ち再開しても学生時代の雰囲気はまったく変わっておらず昔話に花が咲きお陰様で、楽しいひと時を過ごすことができました。
(平成7年11月20日、OB会の写真送付時の案内文より)

【平成8年(1996)】

(第4回東京地区OB会) 11月15日～16日

(場所) 山九熱海保養所

(参加者) 長野、山本、弓削、乙咩、熊谷、武富、中洲、藤下、木村

懇親会では酒がなくなり、階段を下りて熱海の商店街まで酒を買いに行く。



【平成9年（1997）】

（第5回東京地区OB会）9月5日

（場所） NEC 芝倶楽部

（参加者） 木山、平原、神田、大谷、熊谷、乙咩、武富、中洲、野村、藤下、木村、高津、福永

第5回開催時から、口コミ等で参加者の卒年範囲が拡大してきた。



【平成10年（1998）】

（第6回東京地区OB会）11月6日

（場所） 新日鐵、新山谷寮

（参加者） 木山、平原、吉永、長野、山本、大谷、乙咩、武富、中洲、野村、藤下、木村、高津、福永、上田



【平成11年（1999）】

（第7回東京地区OB会・大山）5月22日

（参加者） 木山、乙咩、武富、木村夫妻、三浦、井上、上田

秦野(8:45)→(バス)→蓑毛(9:05)→

沢出(9:26 9:35)→ヤビツ峠

(10:35 10:45)→下社別れ

(12:00 12:10)→大山(12:20 13:20)→

唐沢峠(14:30)→不動尻(15:30)→

広沢寺温泉(16:30 17:40)→本厚木

(18:25)

登りは木山先輩、下りは木村君の奥様のペースに合わせながら息切れのする者あり、下りで膝が笑う者ありで、往年の体力はど



こへの状況でした。30分で一度休憩を取り、そこでは木山先輩の老後の年金問題の講義があり、休憩時間は10分をオーバーすることもありました。下山後は広沢寺温泉にて、男性は不動の湯、女性は弁天の湯に入浴。入浴後それぞれ缶ビールとジュースで乾杯し、一日を締めくくりました。

(常念岳・蝶が岳) 6月25日~27日

(参加者) 木山、武富

6月25日 船橋(5:39)→お茶の水(6:12)→新宿(6:21 7:00)→松本(9:38 9:46)→豊科(10:06)→林道終点(10:46 11:00)→第一ベンチ(14:40)→常念乗越(15:35)
一の沢からの登りは、常念乗越の直前まで沢が続く。常念小屋では水が有料のため、最後の水場で水を補給すると良い。今回は雨模様であり、小屋の管理人は橋が流されていないかと宿泊客に聞いている。

6月26日 常念乗越(7:00)→常念岳(8:38 9:15)→2512m(10:30)→2592m(11:25 12:30)→蝶が岳鞍部(12:50)→蝶が岳(13:38 14:30)→蝶が岳ヒュッテ(14:55)

常念岳のアップダウンは岩道であり非常に厳しい。天気も良く、後立山、立山、薬師岳、槍力岳、穂高、乗鞍、御嶽等一望に見渡せた。木山先輩が遅れるため、休憩する場所へ10分前に到着する。



6月27日 蝶が岳ヒュッテ(5:45)→三股(9:15 11:05)→ホリデー湯(11:35 12:25)→豊科(12:40 13:04)→松本(13:27 13:54)→新宿(16:36 16:41)→お茶の水(16:51 16:55)→船橋(17:27)

夜から明け方にかけて、梅雨前線の影響で風雨が強くなりテントが飛ばされ、ほうほうの体で3時過ぎにテントを放置して蝶が岳小屋へ避難する。下山は三股の手前で増水時の巻道(登り約800m)を経由して三股へと向かう。

(テントは木山先輩が19歳の時に購入したもので、シートが離れているため石を利用して設営する。テントは木山先輩が食料は武富が担いだ。)

(第8回東京地区OB会・谷川岳) 9月11日~12日

(参加者) 木山、武富、木村

9月11日 船橋(5:56)→秋葉原(6:26 6:29)→上野(6:32 7:20)→水上(9:40 9:53)→ロープウェイ乗り場(10:16 10:42)→天神平(10:52 11:00)→熊穴沢避難小屋(11:47 12:20)→天狗の留り(13:00 13:20)→肩の小屋(14:15)→谷川岳往復

熊穴沢避難小屋までは、アップダウンもなく板敷道を歩く。小屋は20人が入れば一杯の



感じでここで昼食。この避難小屋からは急登の連続で、下る人に道を譲らなければならず、ペースが乱れて少々つらい。木村君と二人でトマノ耳とオキノ耳を往復する。曇り空のため眺望はきかない。夜 11 時には、星空と水上の夜景が素晴らしく、明日の天気が良いことを祈って就寝。

9月12日 肩の小屋(7:10)→熊穴沢避難小屋(8:20 8:47)→天神平(9:18 10:00)→ロープウェイ乗り場(10:10 10:23)→ゆびそ温泉(10:36 10:45)→水上(10:52 11:00)→谷川温泉(11:05 12:40)→水上(12:45 13:45)→新前橋(14:36 14:41)→上野(16:37 16:39)→秋葉原(16:43 16:46)→船橋(17:15)

生憎のガスので、視界は 15m 程度。西黒尾根に向かおうとしたが、足場が悪いとの判断で元来た道を引き返す。谷川岳のこのコースは人気があると思われ、100 人以上の登山客とすれ違う。

(第9回東京地区OB会) 11月6日

(場所) 菜香新館(横浜中華街)

(参加者) 木山、山本、弓削、大谷、乙咩、熊谷、武富、中洲、野村、木村、上田、城戸

東京でのお世話を今回で終了し、木村君へバトンタッチする。



【平成12年(2000)】

(明神ヶ岳) 4月22日

(参加者) 弓削、大谷、乙咩、武富、木村夫妻、上田、松永

船橋(6:18)→東京(6:42 7:02)→小田原(8:28 8:48)→大雄山(9:09 9:15)→最乗寺(9:23 9:35)→林道出会い(10:06 10:14)→見晴小屋(10:45 10:55)→神明水(11:20 11:26)→明神ヶ岳(12:50 13:45)→明星ヶ岳分岐(14:21 14:30)→車道出会い(15:35 15:40)→宮城野温泉会館(15:55 17:30)→小田原(18:25 18:31)→品川(19:50 19:57)→船橋(20:31)

バス停から左手に向かい、右手に道をとると大きな天狗の下駄に出くわす。そこに指導標があり登山道となる。登りはなだらかである。見晴小屋、神明水を過ぎ防火帯を登って行く。登りはずつとなだらかであり、左手に小田原の街と相模湾が美しく望まれる。明星ヶ岳分岐からは 10 分程度急な登りであるが、登り切るとそこが山頂で、箱根の山々、富士山、金時山の眺望が素晴らしい。山頂を後にして宮城野一と向かう。車道に出くわすが登山道



は別荘を縫うようにしてついており歩きにくい。今回は大谷さんのペースに合わせたため大幅なタイムオーバーとなった。

【平成13年（2001）】

（懇親会）3月7日

（場所）不明

（参加者）弓削、吉田(寺町)、乙咩、熊谷、武富、中洲、藤下、木村、恵谷、高津、福永、松林、松永、佐々木、前列右？

この写真はコピー。印刷日が01/03/07となっている。



【平成14年（2002）】

（懇親会）開催日不明

（場所）不明

（参加者）吉田(寺町)、乙咩、熊谷、武富、中洲、藤下、木村、恵谷、佐々木、高津、松永



（左写真）開催日、開催場所不明

（参加者）山本、弓削、吉田(寺町)、長野、大谷、中洲、野村、藤下、木村、三浦、恵谷、高津、福永

この写真はコピー。印刷日が02/02/07となっている。

(筑波山) 4月6日

(参加者) 武富、木村夫妻、福永、上田、松林、松永
船橋→東京(7:20)→筑波(9:25)→筑波神社→女体山→
男体山 →筑波神社→筑波(17:25)→上野→西船橋→
船橋

カタクリ、二輪草がいたるところに咲いている。ゆっく
り時間 をかけて入浴する。表参道脇のそばが大変おい
しかった。



(OB 総会兼東京支部設立ち上げ・高尾山) 10月5日~6日

10月5日 OB 総会兼東京支部設立総会

(場所) 烏山倶楽部

(参加者) 末國、石松、木山、神田、原、山本、弓削、熊谷、武富、中洲、藤下、
野村、木村夫妻、恵谷、高津、福永、上田、小田、高田、松永、宮原、
古賀、深田、権藤、垣田、横藤田、古庄、笠間、佐藤、内田、上田、
井上、清水、崎間



10月6日 高尾山

(参加者) 木山、熊谷、武富、中洲、木村夫妻、福永、上田、内田、現役2名
高尾駅集合で高尾山往復。和気あいあいの中で楽しい懇親登山であった。女性は木村夫人と
内田さんの二人



(塔の岳・鍋割山) 11月9日

(参加者) 武富、上田、松林

船橋(5:26)→お茶の水(5:56 6:05)→新宿(6:19 6:31)→渋沢(7:44 7:50)→大倉(8:01 8:35)→観音茶屋(9:00)→パノラマ展望台分岐(9:05)→大倉高原山の家(9:15 9:25)→見晴茶屋(9:30)→駒止茶屋(10:05 10:15)→堀山の家(10:30)→戸沢分岐(10:50 11:05)→花立山荘(11:25 11:35)→鍋割山分岐(11:47)→塔の岳(12:08 12:45)→鍋割山分岐(12:55)→小丸(13:18)→鍋割山(13:45 14:00)→後沢乗越(14:42)→ミズヒ沢出会(15:05 15:15)→二股(15:32)→大倉(16:35 16:38)→渋沢(16:54 18:01)→新宿(19:14 19:19)→お茶の水(19:28 19:30)→船橋(20:00)



松林君が新松田まで乗り越し大蔵で待つことにしたため、出発は30分遅れとなる。塔の岳で昼食を摂ったが、風が強くしかも小雪が舞い散りだしたため、早々に山頂に別れを告げ鍋割山へ向かう。

後沢乗越へ下る途中ら鹿2頭が鳴き声を出しながら下って行くのが見えた。後沢乗越から二股まではかなり時間がかかり、途中林道と左手に山の中を抜ける標識があるが、林道を選択した方が良かった。渋沢に着いて、居酒屋で乾杯した。鍋割山はなべ焼きうどんが有名。

【平成17年(2005)】

(扇山・百蔵山) 5月21日

(参加者) 熊谷、中洲、武富、木村夫妻、三浦、上田、松永、高田

船橋(6:40)→お茶の水(7:26)→高尾(8:20)→鳥沢(9:00)→梨の木平(9:20)→扇山(10:40 11:00)→百蔵山(12:55 13:45)→バス停(15:00)→猿橋(15:29)

バスの中で「猿橋を見損なった」と話をしていると、運転手が猿橋経由でバスを運行してくれた。



カノコソウ

【平成18年（2006）】

（新年会）1月21日

（場所） 不明（守谷）

（参加者） 弓削、武富、木村夫妻、三浦、高津、上田、城戸、高田、松永、宮原、真島、
不明1名

OB 総会の開催要領を説明。関東では久しぶりの大雪に見舞われる。



（金時山）5月13日

（参加者） 北崎、熊谷、木村夫妻、高田（せりざわ荘待機組）
武富、恵谷、宮原（登山組）

船橋(6:27)→東京(6:52 7:02)→小田原(8:28 8:34)→箱根湯元(8:50 9:35)→仙石
(10:03)→登山口(10:05)→矢倉沢峠(10:28)→金時神社分岐(10:50)→金時山
(11:15 11:42)→乙女峠(12:25)→乙女峠(12:55)→仙石(13:15)

雨のため、武富、恵谷、宮原が金時山へ向かう。宮原くんは雨具の用意はしていない。金時小屋で土産に「金時の腹かけ」を購入。せりざわ荘で待っている他の参加者と合流し入浴、休憩。

（暑気払い）8月5日

（場所） 不明

（参加者） 不明

現地案内ハンドブック案と役割分担表を説明。役割分担は支部長へ一任。

（筑波山下見）9月2日

（参加者） 武富

船橋(7:46)→西船橋(7:49 7:54)→流山(8:12 8:21)→つくば(8:45 9:00)→
筑波山神社入口(9:35)→筑波山神社(9:42)→酒迎場分岐(9:51)→弁慶茶屋(10:31 10:40)
→女体山(11:02 11:10)→御幸ヶ原(11:20)→男女川(11:37)→筑波山神社(12:12)

弁慶茶屋は本日限りで閉鎖。最後の有名なトコロテンを食べる。直前ボクシングで有名な亀田3兄弟の一人が立ち寄ったとのこと。

（懇親会）9月23日

（場所） 不明

（参加者） 不明

役割分担等の最終確認。参加者には「現地案内ハンドブック」と「名札」を渡す。

(OB 総会・筑波山) 10月7日～8日

10月7日 OB 総会

(場所) 筑波ふれあいの里

(参加者) 永沼、堺原、末國、高木、杉浦、石松、木山、吉永、神田、北崎、河村、長野、原、弓削、大谷、熊谷、黒小、武富、箱田、木村夫妻、恵谷、真田、高津、福永、上田、池富士、城戸、高田、松永、松林、伊藤、大久保、尾儀、金子、中澤、原口、藤野、宮原、本園、龍、古賀、藤川、田村、真島、森、山本、深田、小関、笹田、宮園、小松

夕食はバーベキューであったが、油を用意していなかったのため借りる。小さなファイヤーを囲み東京方面の夜景を眺める。



10月8日 筑波山

ケーブルで筑波山へ。連休のため道路の渋滞が激しく、早めのバスで帰路につく。



【平成19年(2007)】

(懇親会) 8月

(場所) 不明

(参加者) 弓削、銭広、久保、熊谷、武富、野村、藤下、木村



(会津駒ヶ岳) 9月28日~30日

(参加者) 石松、熊谷、武富

9月28日~29日 東武浅草(23:55)→会津高原尾瀬口(3:18 4:25)→駒ヶ岳登山口
(5:25 5:31)→3km ポスト(7:14)→水場(7:36)→5.5km ポスト(8:45 8:50)→
駒の小屋(9:10 9:36)→駒ヶ岳(9:55 10:05)→中門岳(10:35 10:45)→
駒の小屋(11:30 12:10)→水場(13:03 13:16)→登山道近道入口(14:20)

登山口より車道伝いに行くと右手に近道がありそれに従う。程なくするとまた車道に出る。車道をしばらく行くと左手に木製階段の登山道を経て本格的な登山道となる。急登の連続で500mごとに距離ポストがある。水場は50mほど下ったところにあり、味はないが冷たくおいしい水である。5.5km ポストから駒の小屋が見えてくる。小屋の前には小さな池があり、ベンチも多く休憩するにもってこいの場所である。駒ヶ岳山頂は狭く大きな標識が立っている。ここから中門岳へはアップダウンもなく多くの池とうを眺めながら



往復する。中門岳から帰って来ると石松さんが転んで軽い怪我をしていた。水場からの下りは大変厳しく、登山道近道入口で宿まで車に乗せてもらう。夕食でビールを飲むと疲れがどっと出てすぐ就寝することにした。

9月30日 桧枝岐中央(6:35)→沼山峠(7:15 7:25)→ビジターセンター(8:30 8:45)→
沼山峠(9:42 10:20)→会津高原尾瀬口(12:12 12:50)→鬼怒川温泉
(13:42 14:14)→東武浅草(16:15)

大江湿原は草もみじには少し早かったが素晴らしかった。えぞりんどうや白玉などの高山植物が目を楽しませてくれた。

Ⅱ. 出席した OB 総会(東京での交流時を除く)

【平成16年(2004)】

(九州支部引き受けOB総会) 10月10日~11日

10月10日 OB総会

(場所) 西鉄グランドホテル

(参加者) 永沼、堺原、末國、高木、加藤、秋山、石松、木山、平原、吉永、山内、米沢、
長野、武富、山本、上田、石川、城戸、松永、伊藤、大久保、金子、北原、中澤、
原口、前原、本園、龍、岩本、在郷、古谷、田村(伊)、弟子丸、森、山本、桑江、
笹田、太田、天野、山科、
松隈、赤崎、小石原、米森

10月11日 十坊山



【平成17年(2005)】

(関西支部引き受けOB総会) 10月8日~9日

10月8日 OB総会 京都散策

(場所) いろは旅館(京都)

(参加者) 永沼、堺原、末國、高木、加藤、秋山、石松、木山、平原、薬丸、吉永、岡田、
北崎、寺町、長野、原、熊谷、黒小、銭広、武富、箱田、木村夫妻、恵谷、
山本、上田、池富士、松永、伊藤、大久保、尾儀、金子、北原、中澤、藤野、前原、
宮原、本園、龍、池田、清、
秋山、吉岡、高月、田村(伊)、
田村(浩)、弟子丸、殿村、中村、
真島、森、山本、桑江、濱野、
笹田、大丸、塚本、森脇、宮園、
小松、国清、高石、堀江



10月9日

熊谷さん、銭広さん、武富三人で保津川下りと
嵐山を散策。

【平成19年（2007）】

（山口支部引き受けOB総会）11月10日～11日

11月10日 OB総会

（場所） 徳地町

（参加者） 永沼、堺原、末國、高木、加藤、秋山、石松、木山、平原、吉永、長野、原、守沖、黒小、武富、野村、木村、池富士、恵谷、肥塚、篠原、田中、前田、益本、山本、鷺見、上田、小田、中島、石川、入江、城戸、合志、松永、松林、伊藤、大久保、尾儀、北原、中澤、原口、前原、宮原、本園、龍、池田、在郷、古谷、村上、高月、田村(伊)、田村(浩)、殿村、西、牧野、真島、森、山本、笹田、三國、小松、坂田、斎藤、松隈、吉本、赤崎、伊藤、小石原、米森、木村、白石、原、古庄夫妻、石森、綾部、崎間、原、村井、松村、小松、岩佐、上村、上岡、那須

同期出席者3人で写真を撮っていると思うが見当たらない。

【平成20年（2008）】

（九州支部引き受けOB総会）10月25日～26日

10月25日 OB総会、大宰府散策、四王子山周回

（場所） ホテルグランティア大宰府

（参加者） 永沼、堺原、末國、加藤、秋山、石松、木山、平原、吉永、大谷、黒小、武富、箱田、木村、池富士、真田、篠原、山本、上田、城戸、古賀、伊藤、大久保、尾儀、香月、金子、北原、原口、藤野、前原、宮原、本園、龍、池田、岩本、在郷、清、田村(伊)、田村(浩)、殿村、牧野、中村、真島、森、山本、笹田、権藤、天野、富田、村井、松村

大谷さんと黒小さんは唐津などの観光で夕方到着。

10月26日 九州国立博物館、大宰府天満宮、光明寺



【平成21年(2009)】

(関西支部引き受けOB総会) 10月2日~4日

10月3日 OB総会、鞍馬~貴船神社

(場所) いろは旅館(京都)

(参加者) 堺原、末國、加藤、秋山、石松、木山、平原、吉永、岡田、北崎、長野、大谷、
黒小、武富、箱田、木村、池富士、篠原、山本、上田、松永、伊藤、小儀、金子、
北原、藤野、前原、宮原、本園、池田、清、秋山、田村(伊)、田村(浩)、弟子丸、
殿村、藤井、牧野、池田、笹田、
塚本、三國、宮園、市川、小松



【平成22年(2010)】

(東京支部引き受けOB総会) 10月23日~24日

10月23日 OB総会、高尾山登山、サントリー武蔵野工場見学

(場所) ザ・クレストホテル立川

(参加者) 末國、加藤、秋山、平原、吉永、神田、守沖、弓削、乙咩、熊谷、銭広、武富、
野村、箱田、木村夫妻、恵谷、真田、高津、益本、三浦、山本、上田、小田、城戸、
高田、松永、伊藤、藤野、宮原、
清水、清、村上、秋山、田村(伊)、
弟子丸、牧野、真島、市川、
小松、堀



10月24日 高尾山登山、御岳散策



【平成23年(2011)】

(山口支部引き受けOB総会) 11月5日~6日

11月5日 OB総会、秋吉台散策

(場所) 秋芳ロイヤルホテル秋芳館

(参加者) 堀、堺原、末國、加藤、秋山、石松、木山、平原、吉永、米沢、長野、守沖、石津、大谷、久保、熊谷、黒小、武富、箱田、木村、中村、池富士、肥塚、篠原、田中、野村、福永、益本、三浦、山本、上田、中島、池富士、石川、合志、古賀、古谷、松永、松林、伊藤、北原、前原、本園、龍、池田、在郷、清、木下、古谷夫妻、村上、秋山、高月、田村(伊)、田村(浩)、殿村、西、藤井、牧野、真島、山本、田中、八谷、濱野、森、小関、笹田、塚本、三國、森脇、権藤、幸西、新川、藤井、市川、小松、坂田、笹村、田原、徳田、堀、前田、松澤、丸山、泉谷夫妻、中小路夫妻、中村、畑瀬、日野、藤山、三善、田中、野村、前田、斎藤、西田、浅野、天野、古澤、下村、木村、原、国清、高石、堀江、上村、上岡、濱永、鶴飼、田井、野中、清水

雨天のため若竹山周辺を散策



【平成24年(2012)】

(九州支部引き受けOB総会) 11月3日~4日

11月3日 OB総会、小倉城周辺散策、風師山登山、門司レトロ散策

(場所) 小倉リーセントホテル

(参加者) 永沼、末國、加藤、秋山、石松、木山、盛山、平原、吉永、久保、熊谷、黒小、武富、木村夫妻、中村、池富士、福永、前田、益本、上田、石川、古賀、古谷、松永、松林、水口、伊藤、大久保、金子、北原、前原、宮原、本園、龍、池田、岩本、佐藤、清水、清、日南本、木下、古谷夫妻、田村(伊)、殿村、藤井、牧野、

真島、森、山本、八谷、森、笹田、三國、権藤、坂田、畑瀬、前田、天野、岡崎、
國清、堀江、野中

11月4日 小倉城周辺散策、風師山登山



【平成25年(2013)】

(関西支部引き受けOB総会) 11月9日~10日

11月9日 OB総会、世界遺産醍醐寺から上醍醐寺ハイキング

(場所) いろは旅館(京都)

(参加者) 堺原、末國、加藤、石松、盛山、平原、吉永、岡田、田丸、長野、大谷、熊谷、
黒小、武富、箱田、木村夫妻、池富士、恵谷、高津、益本、上田、池富士、石川、
城戸、松林、伊藤、大久保、金子、原口、前原、宮原、本園、龍、池田、古賀、
在郷、佐藤、清、秋山、古谷夫妻、吉岡、秋山、高月、田村(伊)、田村(浩)、
弟子丸、殿村、原口、藤井、真島、森、池田、笹田、塚本、幸西、宮園、小松

11月10日 大谷さん、熊谷さんと三人で
京都散策。豆腐料理の昼食。



【平成26年(2014)】

(東京支部引き受けOB総会) 11月22日~23日

11月22日 OB総会、大山

(場所) オークラフロンティアホテル海老名

(参加者) 堺原、加藤、田丸、長野、原、守沖、弓削、大谷、熊谷、黒小、銭広、武富、箱田、
木村夫妻、池富士、恵谷、高津、三浦、上田、小田、石川、城戸、高田、古谷、
松永、石津、伊藤、金子、宮原、本園、小林、古田、秋山、村上、秋山、弟子丸、
藤井、真島、小関、笹田、小松、堀、松澤

11月23日 大山

【平成27年(2015)】

(山口支部引き受けOB総会) 11月7日~8日

11月7日 OB総会、東鳳山トレッキング、維新策源地ウォーク、山口大学本部
見学

(場所) 翠山荘

(参加者) 永沼、堺原、末國、加藤、秋山、石松、木山、吉永、須藤、田丸、守沖、熊谷、
武富、箱田、木村夫妻、池富士、真田、田中、前田、三浦、上田、中島、石川、
城戸、松永、松林、石津、伊藤、原口、前原、宮原、本園、龍、池田、岩本、在郷、
斎藤、清水、清、清家、日南本、
古谷夫妻、村上、秋山、高月、
田村(伊)、田村(浩)、弟子丸、
藤井、真島、森、山本、八谷、
深田、笹田、三國、権藤、藤井、
宮園、坂田、田原、徳田、松澤、
丸山、日野、平野、西田、川地



末國さん、田中君、故山本君ご令室に感謝状贈呈。

山口大学岡学長に懇親会にご臨席いただく。

永沼さん、熊谷さんと「旅館一福」に宿泊する。

11月8日 熊谷さんと津和野(安野光雅美術館他)見学をして萩へ向かう。

【平成28年(2016)】

(九州支部引き受けOB総会) 10月22日~23日

10月22日 OB総会、立花山、香椎神宮

(場所) 休暇村志賀島

(参加者) 永沼、堺原、加藤、秋山、石松、武富、箱田、恵谷、上田、城戸、北原、前原、本園、龍、清家、在郷、山本、笹田、前田、光山、池田、天野、富田

雨天のため、参加者の大半は香椎神宮へ行く。左写真の有志が雨天の中、立花山へ登る。大ク
スで立って昼食を摂る。



10月23日 志賀島散策

【令和4年（2022）】

（九州支部引き受けOB 総会）10月22日～23日

10月22日 OB 総会、

（場所） 由布院倶楽部、湯布院散策、由布岳東峰登山、由布岳山麓ハイキング、鶴見岳ハイキング、飯盛ヶ岳登山、

（参加者）永沼、堺原、加藤、木山、平原、吉永、熊谷、武富、木村夫妻、真田、野村、福永、恵谷、前田、三浦、恵谷、上田、石川、城戸、松永、大久保、前原、本園、龍、池田、岩本、在郷、清水、清、清家、木下、古谷夫妻、村上、田村(伊)、森、山本、木下、桑江、田中、濱野、陸浦、小関、笹田、三國、権藤、市川、長谷雄、堀、松沢、前田、光山、池田、天野、



10月23日 熊谷さんと二人で中洲さんに会いに行く。国東半島で食事、歓談して中洲君と別れ、熊谷さんを中津駅まで送って行く。

Ⅲ. 松永君送別登山(宮島弥山)・タイ国エビ養殖視察

【平成21年（2009）】

（宮島弥山・松永君送別会）3月24日

（参加者）黒小、武富、真田、前田、松永、入江、村上

宮島口(10:05)→宮島栈橋(10:15 10:20)→紅葉谷経由→弥山(12:00 12:45)→大聖院経由→大聖院(14:00)→宮島栈橋(14:35 14:40)→宮島口(14:50)



【平成27年（2015）】

（タイ訪問）7月15日～19日

（参加者）熊谷、武富、藤原

7月15日 日本出発→タイ到着

- 7月16日 エビ養殖地訪問(サムットサコーン)
7月17日 観光等
7月18日 観光、ショッピング等、タイ出発
7月19日 日本到着



今年で卒業してから53年となりました。後期高齢者となり体力の衰えを感じはじめ、近郊の低山も避難ルートなしでは、単独行もためらうようになりました。

昭和45年卒同期会は平成22年から開始して今年で14年となり、その記録の足跡は「同期会の回顧」で既に皆さんに紹介しています。

「来し方はるか遠くに」は、同期会以外のワングル仲間との交流やOB総会の参加などを、記録をもとにまとめたものです。記憶違いや不明なところがあると思いますがご容赦願います。